

質問順位は、議会の申し合わせにより決定しています。なお、紙面は要約してありますので、詳しくは2月下旬に会議録または市議会ホームページをご覧ください。

一般質問

登壇者と通告項目

西村 福也（公明党）

新政権各政策の市への影響、国保の医療費、災害対応型自販機の導入、ホースセラピー、市営住宅の浴槽設置

中村 利久（市政クラブ）

市の行財政運営

石原 義雄（民主連合）

パブリックゴルフ場の利用状況、目吹地区河川防災ステーションの有効利用、環境行政、信号機設置・市道整備

青木 重（誠尽会）

新政権の現状、税制改正、土木行政、農業行政、市営住宅の利用状況

松本 睦男（日本共産党野田市議団）

2010年度予算編成、平和行政、まめパスの充実

岡田早和子（市民ネットワーク）

産業廃棄物処理施設問題、保育所問題、学童保育所問題

長南 博邦（新社会党）

貧困対策、コンピューターシステム、国民健康保険、平和市長会議、学力テスト結果と教育行政

金子 博美（日本共産党野田市議団）

国保行政、失業者対策

中井 洋子（市民ネットワーク）

不燃物処理施設建設、市の情報提供、地域防災計画における動物救護

千久田祐子（日本共産党野田市議団）

無料低額宿泊所、教育行政、保育行政

災害対応型自販機

導入の考えは

西村 福也
議員

■質問 災害対応型自動販売機は、地震等の災害でライフラインが途絶えた際に無料で飲料水の提供が可能になる自動販売機である。

ここ数年で各自治体や避難所等で導入設置の動きが広がっている。電光掲示板機能を搭載した自販機もあり、緊急時には災害情報をリアルタイムに表示し市の災害対策本部等から地域への情報を発信することが可能である。庁舎を初め公共施設等に導入するべきではないか。

□答弁 災害時の飲料水は、従前から耐震性貯水槽や各浄水場、北千葉広域水道企業団の中継ポンプ場などで対応できるようにしているが、飲料水メーカーが提唱している災害対応型自動販売機の活用については、災害情報を提供できることとあわせ、災害時飲料水の補完策として有効な手段だと考えている。メーカーも協力的に対応していただけると考えており、今後どういうところが必要かを含め詰めていきたい。

シルバー人材センター 運営費予算削減の影響は

中村 利久
議員

の行政運営に大きな影響を与えると考ええる。高齢者の就業機会を確保・提供するシルバー人材センターの運営に対し補助を行う予算も削減されようとしているが市に与える影響は。

□答弁 シルバー人材センター援助事業に対する財務省の指摘において、補助の使途が実質的に人件費補助となっており、固定的に予算措置が行われてきていることから、会費収入の増や人件費、管理費の圧縮などを行うことで補助金を圧縮する余地が大きいとされ、予算要求の3分の1程度を縮減としている。これまでも数回にわたり補助金がカット

トされ人件費等も節減し、工夫を重ねながらやってきており、既に限界と思っている。このままいけば早晩経営が成り立たなくなってしまう、高齢者施策としては大変問題となってしまうため、何とか対応策を検討していかなくてはならないと考えている。



野田市シルバー人材センター

■質問 国が行った今回の事業仕分けでは、今まで継続していた事業予算が削減または廃止され、これから

一般質問

石原 義雄
議員

河川防災ステーションに グラウンド・ゴルフ場整備を

■質問 グラウンド・ゴルフ愛好者は今や千名近くなっており、現状は全体で利用する場所が足りず、市の

■質問 今回の市政一般報告でまめバスの利用者が減少とあるが、これはマイカーをやめてまめバスが市民の頼れる足になり切れていないと考えており、特に通勤・通学者にとっては、現在の運行時間帯を前後1時間程度広げないと利用しにくいのではないかと思う。市民から慕われている

中心部に常設のグラウンド・ゴルフ場の整備ができたらしと多くの愛好者からの声が伝わってくる。現在整備が進められている国土交通省管轄の目吹地区河川防災ステーション予定地の一角に整備が図れたらと思うが当局の考えは。

□答弁 芽吹橋下流の河川防災ステーションは、洪水や大規模な地震などの災害時に対し緊急復旧資機材の備蓄や緊急時のヘリポート、災害時でも対応可能な拠点としての整備が行われるとともに、堤防が決壊した場合の活動拠点としても考えられている。27年度に完成予定で、完成すると面積が

約8ヘクタールになる。水防ヤード(※)は緊急時に支障のない範囲で他の目的に使えると聞いており、グラウンド・ゴルフ場も含め利用者が適正に維持管理することを前提に、市全体の施設の充足状況を見ながら、また地域の方々とよく相談し検討していきたい。



河川防災ステーション整備現場

六丁四反排水ポンプ場 階段設置の予定は

重員 青木 議員

■質問 東宝珠花地先の六丁四反排水機場前の堤防は、盛り土をした関係もあり急な坂になっている。そして、排水機場を稼働させるためには、必ず一たん堤防の上まで上がって河川敷の排水路に人がいるかいないかを確認しなくてはならない。

大雨や台風の中での作業の場合、急な坂道で危険であるため、そこに階段を設置する予定はないのか。

□答弁 東宝珠花地先の六丁四反排水ポンプ場には、

ポンプ稼働時に河川敷への放水の安全確認作業を素早く行うために階段は必要と考えていたが、ポンプ排水管の約1メートル上に江戸川左岸連絡道路をつくる計画になったため、道路工事にあわせて設置することとしていた。

今年度の道路工事の延長は210メートルを予定しており、あわせてコンクリートボックスの中にあるポンプ排水管の右側に管理用階段を設置する予定で現在進めている。

まめバス運行時間帯 前後に拡大を

男員 睦 議員
松本

と考えるが当局の見解は。
□答弁 まめバス運行については、既存の路線バスと

運行条件を維持しつつ、法令による制約や物理的条件を除き、あらゆる視点から

競合しない、合併により生まみ出された財源からの財政支出の上限枠以内といった

見直しを行うことをコミュニケーションバス検討専門委員会議で了承をいただいている。会議では路線バスの競合や通勤及び通学に合わせた早朝運行、利用者の少ないルートでの縮減・廃止等を検討項目としており、今後は具体的な内容について検討し、4月末までには取りまとめる予定である。



まめバス

※水防ヤードとは、洪水や高潮に際し、水害を警戒・防御し、また、その被害の軽減を図るための作業スペース



川間学童保育所

■質問 11月26日に東部・川間学童保護者会から市長あてに要望書が提出され、12月1日には保護者や学童指導員が70名ほど出席し、第二学童保育所の新設について保護者説明会があった。保護者が分割（市の言う新設学童）について、市側の不十分な資料の提示に対し保護者はきちんとしたプレ

第二学童保育所新設

保護者要望の対応は

岡田早和子議員

ゼンをしてほしい、設計段階での参加、意見を言える話し合いを切望しているが、

人当たりの生活室面積1・65平方メートル未満の学童保育所の過密化解消のため

確に説明している。既存の学童保育所の委託は、これまでと同様に保護者の理解を得た中で進めていく方針に変わりなく、今後も協議を続けていくと申し上げている。新設学童は設計等ができた段階で個別の学童ごとに運営の詳細を示し、施設の内覧なども実施していきたい。

サタデースクール参加者減少

教育委員会の見解は

邦員 博議 長南

■質問 サタデースクールは、いろいろな学習水準の子供が集まっており、学校の教員でも大変なのに、ボランティア市民でいい結果を求めるのはもともと無理ではなかったのかと思う。その結果、集まってきた子供たちはおもしろくない、役に立たない、相変わらずわからないと感じるからこそ参加が年々減ってきたのではないか、教育委員会の見解は。

初より大幅に減少し、特に学力に課題のある児童の参加が少なくなっていることが課題となっている。野田市の子供たちの学力の現状を見ると、サタデースクールは学習機会の提供の場であるとの位置づけを改めて明確にし、学校と連携しながら保護者に参加を呼びかけ、指導者についても、現在の指導者の特性を生かしつつ、個々の子供たちに応じた指導が行えるよう研修等を進めていく必要があると考えている。

ワンストップサービス 今後の市の対応は

金子 博議 議員

■質問 失業と同時に住居がないなどの生活困窮者は多重債務も抱えているケースが多く、こうした方々が

どのような支援で当座を乗り越え、その後、どのように生活を立て直していったらいいかなど、相談に必要のことのできる窓口が必要ではないかと思う。11月30日にワンストップサービスが県内でも数カ所行われたが、今後の市としての対応は。

■答弁 ワンストップサービスは緊急的な雇用対策として、11月30日に県内では千葉、船橋、市川の各ハローワークにおいて、市の生活保護担当者、社会福祉協議会の貸付担当者が一堂に集まり、試行実施された。国では試行実施の結果を踏まえ、12月11日をめどに方針を



ハローワーク野田出張所

一般質問／議会資料室の案内など

中井 洋子
議員

災害時のペット対策 マニュアルの作成を

■質問 災害時にはまずは人命が第一であることは明らかであるが、少しでも混乱を避けるためには、野田

市地域防災計画にあるペットについての対策が必要となる。逃げ出したペットによる被害が起きないよう飼育方法や災害時の備えなど、飼い主への意識の啓発と責任を明確にした上で、市が救護、保護などの協定を獣医師会と結びマニュアルをつくるべきではないか。

□答弁 市としても野田市地域防災計画に記載しているとおり、保健所及び動物愛護センターと連携を取り、遺棄されたり逃げ出した動物、けがをした動物等の救助及び保護を行うことは、防災対策においても必要なことと認識をしている。しかし現状において、市は獣

医師会等関係団体とは特に連携をしていない。動物を保護する場所の確保など、市が関係団体と連絡調整を図り対応していくことは、県が策定する災害時動物救護活動マニュアルの内容や策定の進捗状況を踏まえ、近隣市の状況を見ながら対応をしたい。



野田市地域防災計画

新型インフルエンザに伴う 学校休業措置の対応は

千久田祐子
議員

■質問 新型インフルエンザ感染により、学級閉鎖や学校閉鎖が相次いだ。保護者や教師から、授業が大幅に遅れたと心配の声が上がっている。特に小学6年生は中学校に、中学3年生は高校へと来年度進学するという節目に当たる大事なときである。こうした保護者の心配にどのように対応したのか。

□答弁 現在でも新型インフルエンザに伴う学級閉鎖等の臨時休業の措置を行っている学校がある。今後、季節性インフルエンザの流行を考えると、各校では授業時間を確保することがさらに難しくなる状況も想定されている。こうした状況を受け各校では、子供たちの健康保持を第一とした対応策を講じた上で、授業時間の確保について保護者等へ情報提供及び説明を行い、理解をいただきながら進めている。具体的には、授業時間を40分から45分に増やしたり、土曜日に授業を実施するなどの対応をしている。

議会資料室をぜひ利用下さい

市議会は、議員の調査研究に資するため、資料室を設置し、官報・刊行物・図書等を保管しています。資料室のご利用はどなたでも、図書等の貸し出しは市内在住者、市内に勤務（通学）している人であれば2週間以内で3冊まで可能です。

資料室のご利用、図書等の貸し出しは、議会事務局窓口で受け付けています。

会議録をぜひご覧ください

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は紙面の都合により要約してありますので、詳しい内容は会議録をご覧ください。会議録は下記の場所でご覧できます。また、会議録は市議会ホームページでもご覧いただけますのでご利用ください。

- ◇市内各図書館
- ◇市内各公民館
- ◇谷吉会館、七光台会館、島会館、閑宿会館
- ◇議会資料室
- ◇情報公開コーナー（市役所総務課内）

常任委員会 行政視察報告

平成21年は、常任委員会及び議会運営委員会が閉会中の所管事務調査事項に基づき、先進市の視察調査を実施しました。今号では、総務委員会及び建設委員会の視察報告を要約して掲載いたします。

総務委員会

(5月19日～21日)

【視察先・項目・所見】

◎滋賀県甲賀市

・行財政改革大綱の推進について

甲賀市は事業の優先順位を明確にするため行政評価制度の導入と事務事業見直しのため事業仕分けを導入している。

野田市でも、それぞれの事業において、その目的・必要性・効果等を再点検し市民に対して説明責任の必要があるだろうし、職員にはその能力を磨き、市民にとってのサービス向上につながる力を発揮して欲しい。

◎三重県松阪市

・入札制度改革と電子入札の導入について など

松阪市は14年度から入札制度を改革し、すべての工

事に条件付一般競争入札を導入し、あわせて電子入札システムも導入している。担当者が手間をかけず、事故なく公正公平に自動審査を受けられる電子入札については今後取り組んでいくべきだと思う。

◎愛知県安城市

・「自治基本条例を考える市民会議」と「自治基本条例策定審議会」設置について

安城市は自治基本条例の策定過程に多くの市民が参加し、市民協働で策定するため、公募した市民24人と市職員11人で構成する自治基本条例を考える市民会議において条例素案を作成し、学識経験者や市民会議の代表者などからなる自治基本条例策定審議会に諮問している。

自治基本条例の制定は、

住民自治の明確化をどこまで進められるかにかかっていると思うが、①首長の姿勢、②議会の姿勢、③住民の意識・関心・参加、この3つがそれぞれに高まり、深まるとともに、相乗的にならないと自治基本条例の本来の威力は発揮されないのではないかと。安城市での条例制定とその後の行政運営を注視していきたい。



建設委員会

(7月22日～24日)

【視察先・項目・所見】

◎秋田県大仙市

・かわまちづくり(フットパス)事業について

大仙市は国土交通省と協働し「かわ」と「まち」を散策路で結びネットワーク

化し、多様な機能を発揮させる事業に取り組んでいる。

野田市も川を中心として繁栄してきた市であり、関宿町との合併後は、三方が川に囲まれた市となっている。関宿城周辺や江川地区及び利根運河周辺などにフットパス整備事業などを行えばと、いろいろな面で参考になる事業であった。

◎岩手県盛岡市

・グラウンドワーク公園整備事業について など

盛岡市は平成11年度から住民と企業と行政が協力して環境整備を行う「グラウンドワーク手法」によって公園を整備する事業を実施している。

野田市の公園も老朽化してきているが、リニューアル時にはぜひこのような取り組みが必要ではないか。

まちづくりには地域住民の底力をつけていく事が重要であり、住民と行政が信頼し合えるこのような取り組みは、住民の達成感も大きい。このような取り組みから生まれる住民の結束が今後大きな力となると感じた。

◎福島県郡山市

・景観づくり推進員について など

郡山市は景観づくりに関する自主的な調査研究活動や提言を行う景観づくり推進員を公募している。

野田市には景観づくり推進員と呼ばれる組織はない。江戸時代からしょうゆの城下町だったこともあり、今でも昔からの家も存在する。また、新しい新興住宅地も増え、最近では黄色やピンクの家が目立つようになった。そんな野田市は、古くからの地域と新しい地域が共存する街と言える。このバランスの取れた街は大切にしなければならぬ。そのためにも「良好な環境をつくり、育て、守る」組織と人材が必要だと思う。



請願・陳情の案内／3月定例会のお知らせ

市民の要望等を市政に対して直接反映させるための方法として、どなたでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

提出された請願（陳情）は郵送及び市外からの陳情を除き、市議会で慎重に審査（本会議に報告され、委員会に付託）した後、最終的な結論（採択・不採択）を出して本人に通知します。採択した請願（陳情）のうち、執行機関で処理することが適当なものについては、市長や関係機関に請願（陳情）書を送付し、その実現に努力するよう求めます。

提出にあたっては次のことにご注意ください。

- 受付は随時行っていますが、審査は定例会開催月の前月末日（前月末日が休日の場合はその翌日）までに提出されたものについて行います。22年3月定例会の場合、3月1日までに提出されたものを審査することになります。その後に提出されたものは、次回の定例会で審査することになります。
- 請願書・陳情書には趣旨と項目、提出年月日、住所、氏名（団体の場合は名称と代表者名）を記載したものを市議会議長あてに提出してください。請願書には紹介議員の署名が必要となります。

※請願（陳情）者の負担軽減を図るため、請願（陳情）書への押印を廃止しました。

提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。

【問合せ先】04-7125-1111（内線3314）

書式例

〇〇〇請願（陳情）
（請願、陳情しようとする件名）

紹介議員 〇〇〇〇（陳情は不要）

請願（陳情）趣旨

請願（陳情）項目

平成〇〇年〇月〇日

野田市議会議長 〇〇〇〇様

請願（陳情）者

住所 〇〇〇〇〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇

3月定例会のお知らせ

－ 3月3日（水）に開会の予定です －

日程は、2月25日（木）に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

日 程	開議予定時刻	会議予定	主な会議内容
3月3日（水）	午後1時	本会議（開会）	会期の決定、議案上程、市政一般報告
10日（水）	午後1時	本会議	議案質疑、委員会付託
11日（木）			
12日（金）	午前10時	本会議	一般質問
15日（月）			
16日（火）	未 定	常任委員会	議案等の審査
17日（水）			
18日（木）			
19日（金）	午前10時	予算審査特別委員会	平成22年度各会計予算の審査
23日（火）			
26日（金）	午前10時	本会議（閉会）	委員長報告、質疑、討論、採決

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.gikai-nodacity.jp>